







宍戸ゼミナールでは、「少子高齢化とまちづくり」をテーマにしています。今年度は「社会的排除」の問題について考え、現地に足を運んで、自分たちにできる解決策を実践しています。知識の獲得に加えて、問題を把握する力、課題を解決する力、異質な他者とコミュニケーションする力を向上させることをねらいとしています。

児童養護施設に暮らす子どもを支援するプロジェクト

家庭環境に恵まれない子どもに対して、学習支援のかたちでサポートするプロジェクトです。どこからわからなくなったかわかる「さんすう」の教材を開発中です。



お買い物に困っている人を支援するプロジェクト

半径 500m 以内にスーパーがないと「買い物難民」が発生しやすいようです。近大周辺において買い物に困っている人々をイオン店に運ぶプロジェクトを試験的に実施しています。10 カ月間で 400 名を超える人々を運びました。持続可能性のある支援のあり方を模索しています。



利用者さんとバーベキューイベント



イオン店内にて打ち合わせ



会議の風景



学生の報告風景



